

美術学部 美術教育 講師又は准教授 の公募について

1. 募集人員 東京藝術大学芸術研究院美術理論領域 講師又は准教授 1名
2. 専門分野 美術教育
3. 担当授業等 大学院においては美術教育に関わる演習科目及び研究指導を、学部では教職課程に関わる講義科目を担当する。
4. 採用予定時期 平成31年4月1日
5. 任期 採用にあたっては、定年（満67歳）を上限として、講師は5年、准教授は10年の任期制（更新可）が適用される。
※更新については任期末1年半前までに更新希望の有無を確認の上、再任評価を行い、任期末の1年前までに更新の可否を決定します。
6. 給与 東京藝術大学職員給与規則に基づき支給
7. 就業時間 専門業務型裁量労働制（1日7時間45分働いたものとみなす）
8. 休日 本学規定による
9. 社会保険等 文部科学省共済組合
10. 応募資格 下記の各項を満たす者
 - (1)美術制作実技（立体造形・彫刻）における優れた能力、ならびに技法・素材についての専門的な知見を有し、教育・研究における優れた能力を有する者
 - (2)美術教育に関する理論的・実践的研究における優れた能力を有する者が望ましい
 - (3)大学院修士課程、博士後期課程の教育研究指導にあたる者
 - (4)教職課程における、塑像の授業を担当でき、教職センターの実務にあたる者
 - (5)工作機械の安全管理にあたる者が望ましい
 - (6)博士の学位を有する者、もしくは同等以上の実績を有する者
 - (7)採用後、通勤可能な範囲に居住できる者（上野校地、取手校地）
 - (8)国籍は問わない。ただし、上記の担当授業等に支障のない日本語能力を有すること
11. 選考方法
 - (1)第一次選考：書類審査 平成30年10月上旬 結果は書面にて通知する。
 - (2)第二次選考：面接審査 平成30年10月26日（金） 詳細は第一次選考合格者に通知する。
（なお、面接に要する旅費等は自己負担とする。）
 - (3)候補者内定：平成30年12月下旬頃
12. 提出書類
 - (1)履歴書（写真貼付）
 - (2)教育研究業績書
 - (3)過去5年程度の主要業績5点以内（著書、論文、学会発表、社会的活動等の内容が理解できるものの実物又はコピー）又はポートフォリオ
 - (4)授業及び教育指導に関する抱負と計画
（A4判用紙、1000字程度、書式自由、ただし日本語に限る）
 - (5)これまでの実績に基づく、着任後の研究計画
（A4判用紙、1000字程度、書式自由、ただし日本語に限る）

（次頁に続く）

※(1)、(2)については、別紙様式を用いて作成して下さい。

(<http://www.geidai.ac.jp/general/recruit> に様式を掲載しています。)

※(3)は後日返却するので、応募者は必要な額の切手を貼付し、送付先を明記した返信用封筒を同封すること。(宅配便利用の場合は、送付票(着払い)に記入の上、返信用封筒と共に同封すること。)

※提出書類は採用事務にのみ使用し、その他の目的に使用することはありません。

13. 書類提出先

〒110-8714 東京都台東区上野公園 1 2 - 8 東京藝術大学美術学部庶務係 宛

提出書類は「書留」とし、封筒の表面に「美術教育教員応募書類在中」と朱書きすること

14. 書類提出期限

平成30年9月28日(金)17時までに必着(厳守)のこと。書留郵便以外は受理しない。

15. その他

本学では平成28年6月に公表した「大学改革・機能強化推進戦略2016」に基づき、ダイバーシティな大学環境実現のため、女性や外国人等の教員・研究者への支援を推進しています。

(東京藝術大学ダイバーシティ推進室HP <http://diversity.geidai.ac.jp/>)

【本件に関する問合せ先】

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部庶務係 (担当：本橋)

(問合せは、必ず文書によること。)

FAX：03-5685-7765